

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成26年度 (2014年度)		授業科目	計測制御工学Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0071			科目区分	専門 / コース必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	商船学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	自動制御 水上憲夫著 朝倉書店						
担当教員	小川 伸夫						
到達目標							
1 .周波数応答法の意味を理解できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	周波数応答法の意味を理解でき、応用できる。			周波数応答法の意味を理解できる		周波数応答法の意味を理解できない	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	この教科では、計測制御Ⅱに引き続き、制御工学の中の周波数応答法を取り上げて学習する。 この授業を受けることで、機械の性質を実験で知る方法を知る。						
授業の進め方・方法	講義形式で行う。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	周波数応答法の目的		周波数応答法の目的を理解できる		
		2週	フーリエ変換と周波数応答法		フーリエ変換が理解できる		
		3週	フーリエ変換と周波数応答法		周波数応答法を理解できる		
		4週	機械の性質の表し方		ボード線図が描ける		
		5週	機械の性質の表し方		ベクトル軌跡が描ける		
		6週	制御系の設計		周波数応答法に基づいた制御器を設計できる		
		7週	制御系の設計		周波数応答法に基づいた制御器を設計できる		
		8週	期末試験				
	4thQ	9週	試験返却・解答				
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	10	40	0	100
基礎的能力	30	0	0	10	40	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0